

4 「風水害等の被害報告方法の変更」

職場名

総務局防災課

改善前

風水害等の災害時の情報収集は、電子メールや電話にて各区総務課や建設事務所から正時ごとに報告を受け取り集計表に転記していた。

取組内容

準備体制用の共有ファイルを作成し、事象があった場合に各々で入力できるようにした。また、正時の報告を廃止すると共に、確定報告をファイル上で確定させることで別様式での提出も廃止する等運用の見直しを行った。

成果

- ① 迅速な情報収集
ファイルを共有化し、事象があった場合のみ随時入力してもらうことで、リアルタイムでの被害状況の把握が可能。
- ② 情報の共有化
報告する側でも市全体の状況把握が可能。
- ③ 業務削減・効率化
集計表への転記を行うなどの手間も無くなった。
確定報告をファイル上に行い、様式を廃止。

ひとことPR

風水害等の災害時の情報収集は迅速さが求められるため、効率よく情報収集できるようになったことや、運用を見直し中間報告等でのペーパーレスを実現した。

警戒本部の準備態勢	参集状況		報告状況
	人数	時刻	
〇〇時〇〇分発令 (台風〇〇号)	西區		
	北區		
	大宮區		
	見沼區		
	中央區		
	桜區		
	浦和區		
	南区		
	緑區		
	岩槻區		
	広報課		
	防災課		

被害状況	区名をクリックすると、該当区の被害入力シートにジャンプします。							
	西區	北區	大宮區	見沼區	中央區	桜區	浦和區	南区
家屋全壊								
家屋大規模半壊								
家屋半壊								
家屋一部破損								
家屋床上浸水								
家屋床下浸水								
道路冠水								
道路決壊								
通行止め								
溢水								
倒木								
その他								
死者								
行方不明								
負傷者								
区 発件数								
関係部署へ依頼								

2次審査委員からのコメント

- ・情報収集と判断にエネルギーを割きたい非常時に、簡便かつ正確な報告の仕組みは有効である。災害時の情報収集は、スピードが必要である。
- ・スピードと情報共有が不可欠な災害対応について、それらを満たす好事例。マスコミ対応などにも活かせるのではないか。
- ・LANをうまく活用している。正時報告の廃止等、運用の見直しと連動させることによって、作業効率が大きく向上している。